

「熊本地震にかかると活動報告会」を行いました

6月23日に消防と医療機関による合同の活動報告会を開催いたしました。平成28年4月に熊本地震が発生してから消防や医療機関等による懸命な援助活動が行われております。山口県内からも「DMAT（災害時派遣医療チーム）」や「山口県救急消防援助隊」をはじめ様々な機関の援助活動が行われました。そこで、災害医療への意識を高めるため、上記の活動報告会を行いました。県内では合同の活動報告会は珍しく、参加者は消防・医療機関・行政含め84名でした。



(DMATの活動報告)



(山口県救急消防援助隊の活動報告)

参加した医師からは消防の活動内容に関して多くの質問があり、災害時の各組織の活動について勉強することができました。災害現場では各機関が協同して活動を行います。日頃からそれぞれの組織の仕組みを理解し、顔の見える関係を構築していくことが、災害に対する重要な備えの一つであると考えます。当院では今後も消防との定期的な研修会を通じて連携強化に努めてまいります。

災害対策委員会